

(2) 当期の財政状態の概況

(単位：百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	対前期増減額
資産合計	617,461	609,226	△8,235
親会社の所有者に帰属する持分	519,110	524,390	5,281
親会社所有者帰属持分比率	84.1%	86.1%	
1株当たり親会社 所有者帰属持分	979.42円	1,019.97円	

資産合計は、前期末に比べ82億円減の6,092億円となりました。

流動資産は、その他の金融資産や棚卸資産、その他の流動資産などの増加があったものの、現金及び現金同等物の減少などから616億円減の2,095億円となりました。

非流動資産は、その他の金融資産や投資有価証券、有形固定資産、無形資産の増加などから533億円増の3,998億円となりました。

負債は、未払法人所得税の減少などから136億円減の796億円となりました。

親会社の所有者に帰属する持分は、利益剰余金の減少があったものの、その他の資本の構成要素の増加などから53億円増の5,244億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	対前期増減額
現金及び現金同等物の期首残高	110,485	146,323	
営業活動によるキャッシュ・フロー	74,450	15,727	△58,723
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,989	△34,189	△16,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,552	△62,549	△41,997
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	35,909	△81,011	
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響額	△71	△40	
現金及び現金同等物の期末残高	146,323	65,273	

当期の現金及び現金同等物の増減額は、810億円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人所得税の支払額364億円、消費税の納付などによるその他の支出171億円などがあった一方で、税引前当期利益639億円などがあった結果、157億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資の売却及び償還による収入213億円があった一方で、定期預金の預入による支出308億円、有形固定資産の取得による支出156億円、無形資産の取得による支出142億円などがあった結果、342億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出388億円や配当金の支払額234億円などがあった結果、625億円の支出となりました。